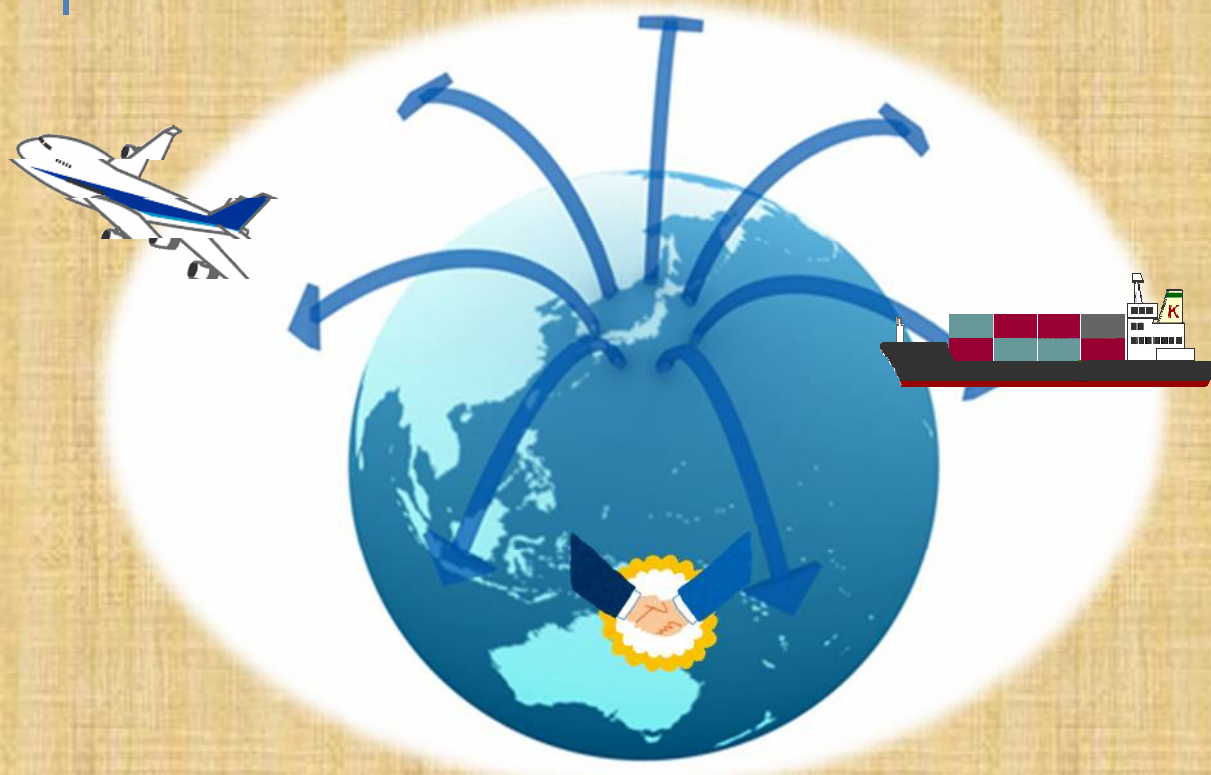


2015. 7

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート	1
Information	6
TRADE INQUIRY (海外引合情報)	1 2
ライブラリー近着図書資料情報	1 3
混載貨物輸出業者育成事業のご案内	1 4
鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内	1 6
鹿児島税関支署館内貿易情報	1 7
外国貿易コンテナ (川内・志布志)	3 0
貿易相談のご案内	3 4
新規入会会員募集のご案内	3 5



人口減少や高齢化の進行等により国内市場は縮小を続けており、食品産業の国内生産額は1998年に約94兆円でしたが、2012年には約2割減少し、約79兆円となっています。その一方で、世界の食品市場は拡大を続けています。農林水産省によると現在の市場規模は340兆円と推定され、2020年までには680兆円規模に倍増すると見込まれています。特に、アジア地域の伸びは著しく、2009年の82兆円規模から、2020年までに229兆円と約3倍増の成長が推測されています。

今回のレポートでは、近年の日本からの農林水産物・食品の輸出状況とともに、シンガポールの市場状況について報告します。

1 最近の農林水産物・食品の輸出動向

(1) 近年の農林水産物・食品の輸出額実績から

今年4月に農林水産省が公表した2014年農林水産物等輸出実績によると、2014年の農林水産物・食品の輸出額実績は6,117億円に上り、2年連続で過去最高を記録しました。2013年12月に和食が日本人の伝統的な食文化としてユネスコ無形文化遺産に登録されるなど海外での和食ブームや円安の進展を背景に、2014年は前年比11%の増加となりました。

また、2014年の農林水産物・食品の輸出額を輸出先別に見ますと、図1のとおりアジアが72%、北米が17%を占めています。アジアの中では、香港、台湾、中国、韓国で約7割、ASEANは約2割となっています。

政府は現在、2020年までに農林水産物・食品の輸出額1兆円への拡大を目指して取り組んでおり、ここ5年の輸出額についても、全体で37%、アジアで40%増加しています。

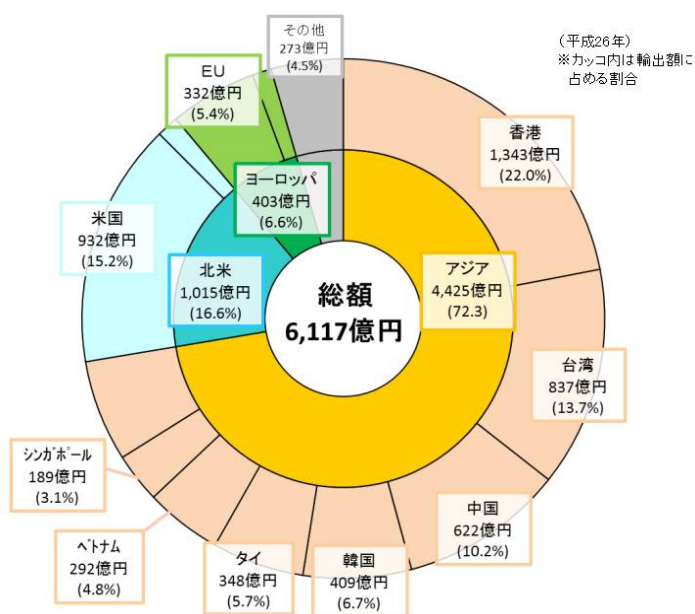


図1 2014年農林水産物・食品の輸出額比較

(農林水産省ホームページより抜粋)

(2)シンガポールへの輸出動向

シンガポールへの輸出額については、ここ 5 年で 50%以上増加しており(図 2 参照)、現在は日本の輸出額全体の 3%を占めています。

	2009 年	2014 年	増加率
世界全体	4,454 億円	6,117 億円	+37.3%
アジア全体	3,145 億円	4,425 億円	+40.7%
シンガポール	124 億円	189 億円	+52.4%

図 2 農林水産物・食品の輸出額比較(2009 年及び 2014 年)(農林水産省資料より著者作成)

輸出額ベースで、シンガポール向けの輸出品目としては、アルコール飲料、小麦粉、各種の調整品(ソースや調味料等)、菓子、緑茶が上位となっています。近年は外食を中心に、牛肉、魚(冷凍)、米などの伸びも大きくなっています。

また他国の輸出額と比較すると、日本食ブームや日本食レストランの普及に伴い、みそや日本酒(清酒)、牛肉、米、緑茶、また、日本産が高品質なものと認識される菓子や米菓が多い傾向にあります。

2 シンガポール市場について

(1)シンガポールの経済状況

シンガポールは人口 540 万人という小国で、国内総生産(名目 GDP)は 2,979 億 USドル(2013 年)と、日本(4 兆 8,985 億 USドル ※1USドル=約 120 円。2015 年 6 月現在。)に比べるとかなり小規模となっています。しかし、シンガポールの 1 人当たり国内総生産(名目 GDP)は 5 万 4,000USドル(2013 年)を超え、日本の約 1.4 倍(日本は 3 万 8,468USドル(2013 年))となっています。

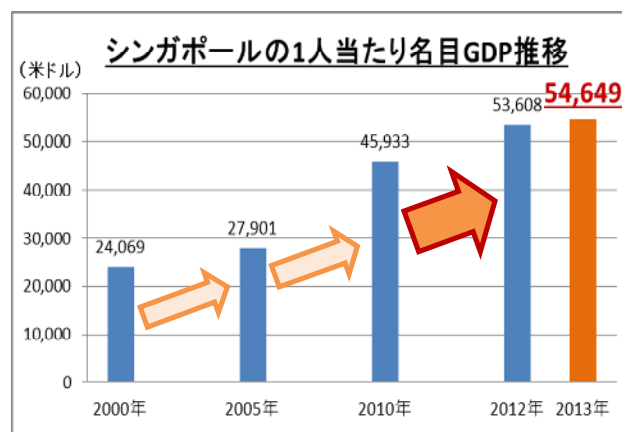


図 3 シンガポールの 1 人当たり名目 GDP 推移

近年のシンガポールの経済発展は目覚ましく、この 10 年ほどで 1 人当たり名目 GDP は倍増しています(図3参照)。

また、ユーロモニター・インターナショナルによると、2014 年の 1 人当たり年間可処分所得は 3 万 5,659USドル(2013 年)と購買力が高く、アジア有数の豊かな国家となっています。

(2)シンガポールの食料事情

シンガポール国内には農業基盤や生産基盤がほとんどなく、食料自給率は 10%未満といわれており、いずれの品目も輸入に依存している現状があります。2013 年の食品輸入額は 132 億 USド

ル(前年比 3.4%)となっており、毎年増加を続けています。

食品輸入相手国としては、近接するマレーシアなどの ASEAN 周辺国や、大量生産及び一括輸送が可能な国からの輸入シェアが比較的大きくなっています。なお、日本の輸入シェアは約 1.7%となっています。

また、農産物の食品輸入の特徴として、肉類や果物は世界の各産地から輸入していることが多く、魚類や野菜は近隣国からの輸入が多い現状となっています。

(3) シンガポールの消費動向

シンガポールの 2013 年世帯支出調査によれば、世帯支出のうち約 4 分の 1 を食費にかけており、中でも外食の割合(16.2%)が高くなっています(図4)。

なお、日本の場合、2014 年の家計調査報告によると、世帯支出に占める食費の割合は 26%とシンガポールと同程度ですが、外食の割合が 5.5%に留まります。

シンガポールでは、共働きの世帯が多く、外食中心の文化となっています。大衆屋台食堂(ホーカーセンター)の存在が大きく、1 日 3 食が外食という人も多い状況です。また、衣食住の中で食にかかる比重が大きいことも特徴として挙げられます。

また、世帯支出とともに外食支出も増加を続けています。2003 年の全体世帯支出(3,238Sドル ※1Sドル=約 90 円。2015 年 6 月現在。)のうち外食支出は 12.5%、2008 年の全体世帯支出(4,388Sドル)のうち外食支出は 13.5%でしたが、2013 年には全世帯支出(4,724Sドル)のうち外食支出は 16.2%にまで上りました。

	2013年
支出額	4724.5 Sドル
支出配分総計	100.0%
食費	25.1%
食料品・飲料	9.0%
外食	16.2%
衣料品・履物	3.3%
住宅関連費	14.5%
医療費	5.5%
交通費	17.2%
通信費	4.6%
娯楽費	6.6%
その他	22.0%

図4 消費財・サービス別の月額世帯支出配分

(Household Expenditure Survey 2012/2013

(シンガポール統計局：2015 年 3 月公表))

(4) シンガポールの日本食事情

現地の消費者の間でも、日本産の農林水産物食品は健康、安全、安心という良いイメージが定着しており、ブランド価値を有していると言えます。シンガポールでは近年、日本産の農林水産物や食品を見かける機会が多くなりました。

まず、日本食レストランが急速に増えています。国内の飲食店(約 6,700 店)のうち、日本食レストランは900店ほどあるとされ、全体の 13%程度を占めています。シンガポール人にも人気のラーメン店をはじめ、ファストフード店や居酒屋、高級和食店など多種多様な日本食レストランが展開されています。特に、大型ショッピングモールでは、日本食専門店街がブームとなっており、日本食レストランには集客が期待されています。

また、小売店でも日本産の農林水産物・食品の扱いが増えています。りんごやみかんなどの果物類、牛肉や豚肉、菓子、スイーツなどが充実している売場も増えてきました。最近では、日系小売店だけでなく、現地の地場系スーパーでも日本産食品コーナーを設置するなどの動きが見られま

す。

3 最近の話題と今後の展望

(1) 電子商取引(Eコマース)の普及と物流の進化

シンガポールでは電子商取引(Eコマース)の需要が高まっており、市場が急成長しています。ネット決済サービスのペイパルによると、シンガポールの電子商取引市場規模は2015年に44億シンガポールドルに拡大すると見込まれています。シンガポールのスマートフォン(多機能携帯電話)普及率は日本以上の85%と、世界で最も高いと言われており、街中では至る所でスマートフォンを使う人を見かけます。

また、シンガポールでは高い家賃や人件費が課題となっていますが、Eコマースの場合はこれら上昇するコスト分の商品価格への跳ね返りを避けることができます。最近では、Eコマース市場に参入する企業も増えているほか、Eコマース向けの低価格国際宅配サービス、小売店や個人宅への輸送サービスといった物流面のサポートや、日本の中小企業が海外のEコマースへ参入する際のサポートを行う企業も出てきています。

物流の関係では、沖縄国際物流ハブを活用し、通常の国際宅急便で日本・香港・上海・台湾発のシンガポール向け荷物の翌日配達が可能となるサービスなども開始されており、鮮度が重要となる農林水産物や食品の輸出にも追い風になるものと思われます。

(2) 商品によってはローカライズを

シンガポールでは、商品の値段が高くても、消費者から高品質なものと認識されれば購入される傾向があります。農林水産物・食品を輸出し、現地消費者に販売するにあたっては、商品価値を如何に訴求するかが鍵となります。

また、商品を現地向けにアレンジした方がよい商品もあります。例えば、シンガポールでは緑茶がよく飲まれています。商品としては砂糖入りの緑茶が大半という状況です。現地消費者の動向を掴み、商品によっては現地に合わせる柔軟性も必要となります。

シンガポールの日本食市場は前述の背景もあり、今後も拡大していくと推測される一方で、これまで以上に多くの企業の参入や輸出が増え、競争が激しくなることが想定されます。日本とは異なる、現地のニーズを十分に把握し、他の商品との差別化を如何に図っていくかがポイントとなります。

【参考文献】

- ・平成26年農林水産物・食品輸出実績(国・地域別):農林水産省
- ・平成26年農林水産物・食品輸出実績(品目別):農林水産省
- ・平成26年版情報通信白書:総務省
- ・家計調査報告(家計収支編)(2014年)総務省統計局
- ・ジェトロセンサー2015年5月号:JETRO
- ・Household Expenditure Survey 2012/13:シンガポール統計局

【(一財) 自治体国際化協会シンガポール事務所のご案内】

住所 : CLAIR SINGAPORE, 6 BATTERY ROAD, # 31-02, Singapore 049909

電話 : (65) 6224-7927 FAX : (65) 6224-8376

このコーナーでは、海外派遣職員の方々のレポートを掲載しています。

レポートに関する皆様からのご意見・ご質問・ご要望等をおまちしております。

輸入事業者のための電気用品安全法講座のご案内

本セミナーでは、登録検査機関から実務に詳しい専門家をお招きし、規制の内容と、輸入事業者に義務づけられている手続きや検査の具体的な履行方法について、ポイントを解説。また、技術基準解釈の改正（JISの整合規格化）、電源プラグのトラッキング対策の義務づけなど、最近の動向についてもお話いただきます。電気用品安全法を正しく理解しビジネスに生かすために、輸入事業者の方はもちろん、輸入電気用品を販売する皆様もぜひご参加ください。

【開催概要】

日時：7月7日（火）14:00～16:30

会場：池袋サンシャインシティ・ワールドインポートマートビル5階

募集人員：80名（先着順 定員になり次第締め切ります）

参加費：無料

○第1部 基礎編

[内容] 電気用品安全法の概要

○第2部 実践編

[内容] 技術基準適合確認・自主検査・適合性検査の履行方法、電源プラグのトラッキング対策、不適合事例にみる注意点など

○質疑応答

質問用紙を配布し、ご記入いただいた質問に講師が回答します。

お問い合わせ

（一財）対日貿易投資交流促進協会（ミプロ）製品安全セミナー担当：中村、日戸

TEL: 03-3971-6571 FAX: 03-3590-7585

対アジアビジネスのリスク管理のご案内

中国をはじめ、アジア圏に潜むビジネスリスクを把握し、「戦略」を練り直しましょう。

日本企業のアジアを中心とした海外展開が加速する中で、その利益追求の浦に労務リスク、知財リスク、売り掛け改修リスクやローカル社員による不正リスク等、日本では予知できない様々なビジネスリスクが潜んでいます。

当セミナーでは、アジアビジネスにおけるリスクとクライシスマネジメントのとらえ方、日本企業としての対処法、海外事業全体の見直しのスキームとアジア圏の事業の位置づけのほか、アジアの事業継続を選択した企業が取るべきビジネスリスクマネジメントと経営課題、撤退を選択した機種の撤退戦略事例、そして中国の代替先として注目を集めているASEAN地域におけるビジネスリスクについて解説します。

【開催概要】

日時：8月7日（金）13:30～17:00

会場：福岡県中小企業振興センター

定員：60名

参加費：一般価格 5,400円 賛助会員価格：3,780円

申込締切：7月24日（金）

詳細URL：http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/nagasaki_files/pdfs/shibuho/mp/mp373.pdf

お問い合わせ

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナーG

TEL: 03-6826-1434 FAX: 03-6826-1435

「China Fisheries & Seafood Expo 2015」ジャパンパビリオン出展のご案内

中国・青島にて開催される「China Fisheries & Seafood Expo 2015」(CFSE)は、1,000社以上が出品するアジア最大級の水産専門見本市であり、中国への販路開拓を目指す我が国企業等にとって効果的な見本市です。

【開催概要】

日時: 11月4日(水)～6日(金)

場所: Qingdao International Expo Center (QIEC)

主催者: 日本貿易振興機構(ジェトロ)

対象: 日本産農林水産物・食品の輸出に意欲的な我が国企業・団体等

対象出品物: 中国で販売可能な日本産の水産生鮮品、日本産原料を使用した水産加工品及び日本国内で生産された他国産原料を使用した水産加工品

出展規模: 12小間(108㎡(角小間4つ)(予定)

参加費: 有料

一般: 190,000円(国費を財源とした他の補助金等を利用する場合の出品料 570,000円)

会員(ジェトロ・メンバーズ、農林水産情報研究会): 171,000円(国費を財源とした他の補助金等を利用する場合の出品料 513,000円)

お申込みは下記をご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afd/2282bb6f381f4c1c.html>

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産・食品部水産品支援課(担当: 宇野、長谷川)

TEL: 03-3582-8349 FAX: 03-3582-7378

E-mail: afd-cfse@jetro.go.jp

タイ(バンコク近郊・チェンマイ)外食産業海外進出支援ミッションのご案内

本ミッションでは、タイのバンコク近郊・チェンマイの現状を視察し、タイ外食市場への参入方法、またパートナーとなりうる現地企業とのビジネスマッチングなど、これからタイへの進出を検討されている方に有益な情報と機会を提供。是非本ミッションにご参加ください。

【開催概要】

日時: <バンコク近郊・チェンマイコース> 8月24日(月)～ 8月28日(金)

<バンコク近郊コース> 8月24日(月)～ 8月27日(木)

※両コースとも、現地集合・現地解散となります。

※バンコク近郊コースの実質の行程は、26日(水)夜までです。

訪問都市: タイ・バンコク近郊、チェンマイ

対象者: タイへの進出を検討中または検討予定の外食産業企業

・いずれかのコースの全行程へのご参加をお願いします。行程途中での離脱は原則認められません。

参加費: <バンコク近郊・チェンマイコース> 14～15万円前後

<バンコク近郊コース> 8～10万円前後

定員: 30名

お申込みは下記をご覧ください。

<http://www.jetro.go.jp/events/sia/641df7c0d9c65ea9.html>

お問い合わせ

ジェトロ・サービス産業課(担当: 尾崎、萩原、平野、高浦)

TEL: 03-3582-5238 FAX: 03-5572-7044

E-mail: sia-project@jetro.go.jp

「初めての海外販売戦略」のご案内

これから海外販路開拓を目指す企業の海外事業、貿易業務ご担当者を対象としたセミナーです。講師には、商社マンとして自ら豊富な海外取引経験を持ち、現在は、司法書士・行政書士として多数の企業の国際業務コンサルティングを行っている中矢一虎氏をお招きし、海外販売を始める際に必要なノウハウを分かりやすく講義します。商談会へのご参加等、海外販路開拓をご検討中の皆様、この機会を是非ご利用ください。

【開催概要】

日時：平成27年7月22日(水)9:30～16:30

会場：福岡商工会議所ビル2F 研修室

講師：中矢一虎法務事務所(司法書士・行政書士)

代表 中矢 一虎 氏

受講料：福岡商工会議所会員：3,000円

一般：6,000円

定員：50人

締切：7月17日(金)

詳細は下記をご参照ください。

http://www.fukunet.or.jp/event/schedule_detail.php?id=582

お問い合わせ

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナーG

TEL:03-6826-1434 FAX:03-6826-1435

「海外進出の計画づくり」のご案内

「海外進出に向けた準備と心構えを学ぶ」

これから海外進出を検討している中小企業が、海外ビジネスを円滑に進めていくために準備段階で知っておくべき基礎知識や海外の商習慣などを理解していただいたうえで、実効性の高い海外進出プランを策定するための手順について、自社演習を交えながら学んでいただきます。

【開催概要】

期間：11月4日(水)～11月6日(金)【3日間】

場所：中小企業大学校直方校(福岡県直方市永満寺1463-2)

対象：これから海外進出をお考えの企業の経営者、経営幹部、管理者、海外事業担当者

受講料：31,000円

定員：25名

下記よりオンライン申込ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/nogata/list/details2015/090842.html>

お問い合わせ

中小企業大学校直方校 研修課

TEL:0949-23-3715 FAX:0949-28-4385

E-mail: no-kenshu@smrj.go.jp

「台湾国際漁業展(Taiwan International Fisheries & Seafood Show)」のご案内

この度、台湾で水産業が最も盛んな高雄にて、水産品及び加工品以外に、漁業・養殖設備などを対象とした総合漁業専門見本市を初開催致します。ぜひこの機会に出展をご検討ください。

【開催概要】

日時：11月19日(木)～21日(土) 10:00～18:00

会場：高雄展覽館(高雄市前鎮區成功二路39號)

【出展内容】

1. 漁業機械・技術：漁網具、漁船及び船用設備
2. 養殖：水産飼料及び添加剤、漁薬、病害防止用品及び技術、飼料機械、水産養殖自動化設備、水質消毒浄化システム、水質検査分析器、その他養殖関連設備
3. 水産及び加工品：生鮮、冷蔵、冷凍水産物及び調理食品・調味料
4. 加工機械設備及びトレーサビリティサービス：水産加工機械(冷蔵・冷凍・解凍・加工・保鮮)、包装設備及び材料、殺菌技術

※公式サイト <http://www.taiwanfishery.com>

お問い合わせ

台湾貿易センター東京事務所

TEL: 03-3514-4700 FAX: 03-3514-4707

E-mail: tokyo@taitra.gr.jp

販路開拓セミナーのご案内

福岡商工会議所では、商談Week「毎日が商談会」、月例個別商談会、Food EXPO Kyushu2015＜国内外食品商談会＞を始めとする各種展示会・商談会を開催しています。今回は、全国各地の地域商品の販路開拓に取り組んでいる株式会社バイヤーズ・ガイド代表取締役の永瀬正彦氏をお招きし、販路開拓セミナーを開催します。

本セミナーでは、「地域の食の商品」と「バイヤー」をマッチングする事業に取り組んでいる専門家の目線で見えた商品コンセプトの検証や成約を勝ち取るためのプレゼンのポイントなど実例を交えながらわかりやすく解説。販路開拓に取り組む企業の方は、ぜひご参加ください。

【開催概要】

日時：7月24日(金) 13:30～16:00 (受付開始13:00～)

場所：福岡県中小企業振興センター大ホール

対象：製造業者、卸売業者

参加費：無料

定員：200名

締切：7月17日(金)

内容【第1部売れる商品には理由がある！商品コンセプト検証編】

【第2部成約を勝ち取る！展示会・商談会対策実践編】

【質疑応答】

詳細URL：http://www.fukunet.or.jp/event/schedule_detail.php?id=591

お問い合わせ

福岡商工会議所 商工振興本部 地域経済振興グループ(竹村・秋山)

TEL: 092-441-1119 FAX: 092-441-1149

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月1日(水)～ 7月3日(金)東京 ビッグサイト	◇第28回 インターフェックス ジャパン 医薬品・化粧品・洗剤 研究開発・ 製造技術国際展【医薬品、化粧品、化 学、包装】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/INTERPHEX_44968">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/INTERPHEX_44968
7月1日(水)～ 7月4日(土)東京 ビッグサイト	◇第22回 東京国際ブックフェア【書籍】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/TIBF_44960">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/TIBF_44960
7月8日(水)～ 7月10日(金)東京 ビッグサイト	◇第26回 国際 文具・紙製品展 ISOT 【文房具、紙製品、事務用品・機器、ギフト用 品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/ISOT_45005">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/ISOT_45005
7月15日(水)～ 7月17日(金)東京 ビッグサイト	◇国際モダンホスピタルショウ2015 【医療・病院用機器、リハビリ用機器・用具、 ヘルスケア、事務用品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/IMHS2015_44693">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/IMHS2015_44693
7月15日(水)～ 7月18日(土)東京 ビッグサイト	◇MF-Tokyo 2015 プレス・板金・フォーミン グ展 【工作機械、金属加工、金型、製造・生産技 術】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/MFTokyo2015_44848">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/MFTokyo2015_44848
7月28日(火)～ 7月30日(木) 東京ビッグサイト	◇第2回ホームヘルス&ダイエットEXPO (H&D EXPO) 【ダイエット・美容関連機器・製品、リハビリ用 品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/HDEXPO_45932">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/HDEXPO_45932
8月18日(火)～ 8月19日(水) 東京ビッグサイト	◇第10回「アグリフードEXPO 東京 2015」 【稲作、野菜、果樹、施設園芸、茶、きのこ】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/AgriFood_47278">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/AgriFood_47278
8月19日(木)～ 8月21日(土) 東京ビッグサイト	◇第17回「ジャパン・インターナショナル・ シーフードショー」 【国内外の水産物・水産加工品、冷蔵機器、 厨房設備】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/The17th_44523">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/The17th_44523
9月3日(木)～ 9月4日(金) 神戸国際展示場	◇国際フロンティア産業メッセ2015 【環境・エネルギー、情報通信・エレクトロニ クス】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/TheInternational_44554">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/TheInternational_44554
9月3日(木)～ 9月4日(金) 東京国際フォーラ ム	◇Living Wonderland 2015 (LW2015) 【雑貨全般、家庭用品、プラスチック製品、 キッチン用品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/LW2015_44759">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/LW2015_44759

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月5日(水)～ 8月8日(土)米国 / ソルトレイク・シ ティ	◇Outdoor Retailer Summer Market【スポー ツ、繊維・衣料、履物】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/OutdoorRetailer_44517">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/OutdoorRetailer_44517
8月11日(火)～ 8月13日(木)インド / ニューデリー	◇Aquatech India 2015 【環境、廃棄物処理、リサイクリング、給排 水、精密、測定、試験機器】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/AquatechIndia_45053">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/AquatechIndia_45053
8月13日(木)～ 8月16日(日)タイ / バンコク	◇Bangkok Electric and Electronics 2015【電 気・電子】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/BangkokEE_45773">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/BangkokEE_45773
8月13日(木)～ 8月17日(月)中国 / 香港	◇26th HKTDC Food Expo 2015【食・飲料、 食品加工、農林水産業、食卓用品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/FoodExpo_46477">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/FoodExpo_46477
8月15日(土)～ 8月18日(火)ブラ ジル / サンパウロ	◇51st House & Gift Fair 2015 【照明、家庭用品、食卓用品、手工芸品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/51stHouse_46925">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/51stHouse_46925
8月20日(木)～ 8月22日(土) ニューデリー / イ ンド	◇Vietnam Medi-Pharm Expo 2015 in HCMC 【医療機器、測定・分析機器、医薬品】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/VietnamMediPharm_45532">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/VietnamMediPharm_45532
8月20日(木)～ 8月23日(日) ニトラ/スロバキア	◇AGROKOMPLEX 2015 【食品、ベーカリー、菓子、添加物、等】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/AGROKOMPLEX_46419">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/AGROKOMPLEX_46419
8月20日(木)～ 8月22日(土) バンコク/タイ	◇ISRMAX Asia 2015 【農業機械・道具、トラクター、収穫用機 械】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/ISRMAXAsia_46465">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/ISRMAXAsia_46465
8月21日(金)～ 8月23日(日) バンガロール/イ ンド	◇7th Edition India Foodex 2015 【食品、食品加工、包装機械、農業関連】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/7thEdition_45040">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/7thEdition_45040
8月26日(水)～ 8月28日(金) 香港/中国	◇Natural & Organic Products Asia Hong Kong 【自然食品、オーガニック食品・飲料】	<a href="http://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/Natural_46574">http://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/Natural_46574

タイ国からの輸出希望企業リスト (2015. 6月分)

No.	会社名	担当者名 (役職)	URL	Email	商材
1	C.L.B. Mattress Co.,Ltd.	Khun Raytkumarn Oupathaya (Senior Int'l Business Devt.)	http://www.satinbed.com	export@satinbed.com	Bedding Products, Mattress
2	EARTH BORN CO.,LTD.	KHUN PISIT VERAVAIIDHYA (MANAGING DIRECTOR)	http://www.earthborn.co.th	pisit@earthborn.co.th	Coconut Oil
3	KORN THAI CO.,LTD.	MS. MANEE CHINTANA (EXPORT MANAGER)	http://www.kornthai.com	export@kornthai.com	Coconut cream powder, non-dairy creamer, Honey Powder, ginger extract, seasoning powder, Beverage 
4	ODIS	MISS SARANYA PINTACHUA (PUBLIC RELATIONS)		888odis@gmail.com	Organic Agricultural Products
5	S.K.INDUSTRY (BANGKOK) CO.,LTD.	MR. RUTCHANON ATTASIRIPANYA	http://www.skindustrybkk.com/en/	rutchanon4910@gmail.co	Plastic Products (Safety Cap, Hygiene Products), Plastic Packaging, Accessories 
6	S.N.N.P INTERTRADE CO.,LTD.	MS. CHONTICHA SASOM (BUSINESS DEVELOPMENT)	http://www.snnp.co.th	chonticha@snnp.co.th	Snack,Biscuit,Coconut Juice, Seafood Snack 
7	THANKS GALLERY LTD.,PART.	KHUN SORAWAT ROYRUANGPANICH (MANAGING DIRECTOR)		thanksgallery@hotmail.co	Fusel Oil, Wood Pellet
8	TOP ORGANIC PRODUCTS & SUPPLIES CO.,LTD.	MS. PATTANUN D.	http://www.toporganicproduct.com/	top_trade@stc-group.com	Organic Food Products; Rice, Rice Noodle,Organic Coconut Milk, Coconut Oil , Sugar, Seasoning, Organic Sauce, Ready-to-eat Kit, Herbs, Coffee 
9	TOP ORGANIC PRODUCTS & SUPPLIES CO.,LTD.	MS. PATTANUN D.	http://www.toporganicproduct.com/	top_trade@stc-group.com	Organic food(Rice,Coconut Milk&Oil,Vinegar,Sauce),Organic Food(Dressing,Beverage,Tea,Coffee)
10	VOX (THAILAND)	KHUN PIYA HAEMA (EXPORT SALES MANAGER)	http://www.voxthailand.com	piya@voxthailand.com	Autoparts,Agricultural Contractor Equipment,Smart Phone Accessories
11	WIN CHANCE FOODS CO.,LTD.	KHUN RONAKRIT W. (INT'L BUSINESS DIV. MANAGER)	http://www.wcf.co.th	ronakrit.w@wcf.co.th	Coconut Oil

※タイ国輸出企業からの引き合い最新情報のお知らせです。
(タイ国政府商務省国際貿易振興局(DITP)登録企業以外場合があります)
掲載内容については、各社より提供のあった通りの内容です。
製品・価格等の詳細につきましては各企業まで直接お問い合わせ下さい。

情報元:タイ国政府貿易センター福岡

〒810-0001福岡市中央区天神1-13-2興銀ビル8F TEL:092-751-6311 FAX:092-751-6522

<http://ditp.go.th/japan/main.php?filename=index> e-mail:ttcfk@thaitrade.jp

http://ditp.go.th/japan/ewt_news.php?nid=152

近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。

載掲されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望もうけつけております。

揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー近着図書(H27.5.21～H27.6.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	TSR情報 No.2540	東京商工リサーチ	2015/05/21
2	Business Directory of Japanese Affiliated Companies in Pakistan	JETRO	2015/05/21
3	パキスタン 政治・経済・産業の手引き	日本貿易振興機構 カラチ事務所	2015/05/21
4	アジ研 ワールド・トレンド No.236	日本貿易振興機構 アジア経済研究所研究支援部	2015/05/21
5	Casebook on Investment Alliances with Japanese Companies	Ministry of Economy, Trade and Industry in Japan	2015/05/21
6	日経ビジネス No.1792	日経BP社	2015/05/22
7	平成26年度 あゆみ事業報告書	鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター	2015/05/22
8	中小企業のための ニセモノ対策	日本貿易振興機構 知的財産イノベーション部 知的財産課	2015/05/25
9	日本貿易会月報 No.736	一般社団法人 日本貿易会	2015/05/25
10	海外ビジネス情報 OITA TRADE & VIEWS Vol.100 100号記念号	日本貿易振興機構 大分貿易情報センター	2015/05/25
11	TSR情報 No.2541	東京商工リサーチ	2015/05/28
12	日経ビジネス No.1793	日経BP社	2015/05/29
13	商工金融 2015年5月号	一般社団法人 商工総合研究所	2015/06/01
14	台湾情報誌 交流 vol.890	公益財団法人 交流協会	2015/06/01
15	日経ビジネス No.1794	日経BP社	2015/06/08
16	AFCフォーラム6月号	日本政策金融金庫	2015/06/08
17	月間グローバル経営6月号	一般社団法人 日本在外企業協会	2015/06/08
18	ジェトロセンサー7月号	日本貿易振興機構	2015/06/11
19	TSR情報 No.2543	東京商工リサーチ	2015/06/12
20	日経ビジネス No.1795	日経BP社	2015/06/12
21	KER6月号 経済情報	株式会社 鹿児島経済研究所	2015/06/18
22	長野県 海外進出企業名簿 2015	日本貿易振興機構 長野貿易情報センター	2015/06/18
23	マレーシア ビジネスガイド	JETRO	2015/06/18
24	アジ研 ワールド・トレンド No.237	日本貿易振興機構 アジア経済研究所研究支援部	2015/06/18

混載貨物輸出業者育成事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島県の委託を受け、食品輸出の振興及び県内外貿港の利用促進を目的とする「混載貨物輸出業者育成事業」を実施します。

この事業は、県内外貿港を利用し、本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品を輸出する県内の貿易事業者、流通事業者及び生産者等に交付するものとし、製造者又は生産者が異なる食品の混載輸出が条件となります。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ(下記参照)より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成対象者】

- ①鹿児島県内外貿港からの輸出であること。
- ②本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ③製造者または生産者が異なる食品が混載されているコンテナ輸出であること。
- ④毎年4月1日から翌年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

貨物コンテナのサイズ	助成額
20 フィート	150,000 円
40 フィート	250,000 円

※助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

【助成までの流れ】

- ①交付申請書(第1号様式)に下記の書類を添えて協会に提出する。
 - (1)事業計画書(第2号様式)
 - (2)その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③事業完了の日から30日以内に、実績報告書(4号様式)及び次の(1)～(7)に定める必要書類を添えて、協会に提出する。
 - (1) 事業実績書(別紙1)
 - (2) 輸出品目内訳書(別紙2)
 - (3) 船荷証券(B/L)の写し
 - (4) 送り状(Invoice)の写し

- (5) パッキングリストの写し
 - (6) 輸出品の納品書, 販売証明書等県産品であることを証明できる書類
 - (7) その他協会が必要とする書類
- ④実績報告書を審査後、交付確定通知書を協会より交付。
 - ⑤交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書(6号様式)を協会に提出する。
 - ⑥助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当:木下/前田
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号(県庁9F かごしまPR課内)
TEL:099-251-8484 FAX:099-251-8483
E-mail:info@kibc-jp.com

鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島空港国際化促進協議会の委託を受け、鹿児島空港の国際定期路線の安定的運行と国際空港貨物の需要拡大を目的とする「鹿児島空港航空貨物利用促進事業」を実施します。

この事業は、鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等（本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品）を輸出する荷主に交付するものです。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ（下記参照）より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成の条件】

- ①鹿児島空港からの輸出であること。
- ②鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用した輸出であること。
- ③本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ④平成27年4月1日から平成28年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

項 目	助成額
鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設使用料	1 kg当たり100円

※1 貨物上屋施設利用料のうち、基本料及び冷蔵冷凍庫施設使用料に対し、助成する。

※2 助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

【助成までの流れ】

①事業完了の日から30日以内に、交付申請書（第1号様式）に下記の書類を添えて協会に提出する。

- (1) 実績報告書(第2号様式)
 - (2) 航空貨物輸送状(AWB)の写し
 - (3) 輸出品の納品書又は産地及び種別(食品・非食品の別)が記載された書類
 - (4) 経費の内訳の記載された請求書又は領収書の写し
 - (5) その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書（4号様式）を協会に提出する。
- ④助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当：橋口/前田
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号（県庁9FかごしまPR課内）
TEL：099-251-8484 FAX：099-251-8483
E-mail：info@kibc-jp.com

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

平成 27 年 5 月分

輸出

前年同月比(▲21.7%)大幅減

輸入

前年同月比(▲4.6%)小幅減

輸出

「原皮及び毛皮（未仕上）」（前年同月比134.1%）、「木材及びコルク」（同113.2%）などが増加したものの、「電気機器」（同46.5%）、「ゴム製品」（同86.8%）、「魚介類及び同調製品」（同32.1%）などが減少したことにより、総額では、23億23百万円（同78.3%）と2ヵ月連続の減少となった。

輸入

「その他の化学製品」（前年同月比2.4倍）、「採油用の種・ナット及び核」（同174.1%）が増加したものの、「原油及び粗油」（同96.7%）、「穀物及び同調製品」（同90.9%）、「飼料」（同91.2%）などが減少したことにより、総額では、1,005億52百万円（同95.4%）と10ヵ月連続の減少となった。

管内動向

参照：付表1、2ページ

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	23億23百万円	78.3 %	2ヵ月連続の減少
輸 入 額	1,005億52百万円	95.4 %	10ヵ月連続の減少

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出

参照：付表－3ページ

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	9億80百万円	86.8 %	42.2 %	アメリカ、ロシア、ドイツ
木材及びコルク	2億30百万円	113.2 %	9.9 %	中国、台湾、韓国
パルプ及び古紙	2億02百万円	75.7 %	8.7 %	中国、韓国
原皮及び毛皮（未仕上）	1億82百万円	134.1 %	7.8 %	タイ、台湾
金属鉱及びくず	1億41百万円	113.5 %	6.1 %	中国、台湾、韓国

参考：「原油及び粗油」前々年同月比：(価格)77.3%（数量）111.4%
（輸入額：1,056億85百万円、数量：161万kl）である。

輸入

参照：付表－4ページ

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 （数量）	816億54百万円 180万kl	96.7 % 148.7 %	81.2 %	KSA、UAE、ロシア、クウェート、ガボン インドネシア、オマーン、ベトナム、カタール
穀物及び同調製品	67億43百万円	90.9 %	6.7 %	アメリカ、ドイツ、アルゼンチン
（とうもろこし）	45億25百万円	84.9 %	（ 4.5 %）	アメリカ、ウクライナ
（大麦及びばか麦）	7億28百万円	99.3 %	（ 0.7 %）	ドイツ、英国、ロシア
（米）	7億04百万円	116.8 %	（ 0.7 %）	アメリカ
飼料	44億84百万円	91.2 %	4.5 %	中国、アメリカ、パラグアイ
魚介類及び同調製品	14億10百万円	99.7 %	1.4 %	中国、マーシャル、インドネシア

【飼料】には、『植物性油かすー24億78百万円』、『魚の粉及びミールー6億66百万円』等が含まれる。

KSA：サウジアラビア
UAE：アラブ首長国連邦

鹿児島税関支署

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	7 0 百万円	68.7 %	3 ヶ月ぶりの減少
輸 入 額	8 7 2 億 2 7 百万円	95.5 %	1 0 ヶ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－７ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
金属鉱及びくず	54百万円	75.7 %	77.5 %	台湾
電気機器	7百万円	全 増	9.9 %	シンガポール
再輸出品	5百万円	全 増	7.2 %	韓国

輸入動向 参照：付表－７ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	816億54百万円 180万kℓ	96.7 % 148.7 %	93.6 %	KSA、UAE、ロシア、クウェート、ガボン インドネシア、オマーン、ベトナム、カタール
穀物及び同調製品	27億94百万円	83.8 %	3.2 %	アメリカ、ドイツ、ロシア
魚介類及び同調製品	10億07百万円	81.7 %	1.2 %	中国、アイスランド、インドネシア
天然ガス及び製造ガス	6億58百万円	73.5 %	0.8 %	インドネシア、韓国

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし－16億76百万円』、『米－7億4百万円』等が含まれる。

鹿児島空港出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	3 6 百万円	12.8 %	5 ヶ月連続の減少
輸 入 額	9 0 百万円	111.5 %	3 ヶ月連続の増加

輸出動向 参照：付表－７ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
一般機械	29百万円	112.4 %	81.2 %	オランダ、アメリカ、オーストラリア
精油・香料及び化粧品類	4百万円	47.6 %	10.8 %	オランダ、ニュージーランド、オーストラリア
魚介類及び同調製品	3百万円	114.5 %	7.9 %	台湾、ドイツ

輸入動向 参照：付表－７ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
生きた動物	77百万円	113.7 %	85.5 %	カナダ
一般機械	7百万円	2.6 倍	7.9 %	中国、アメリカ

志布志出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	1 8 億 1 4 百万円	92.2 %	4 ヶ月連続の減少
輸 入 額	1 1 7 億 9 0 百万円	94.1 %	2 ヶ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－8 ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	9億77百万円	86.8 %	53.9 %	アメリカ、ロシア、ドイツ
木材及びコルク	2億18百万円	107.9 %	12.0 %	中国、台湾、韓国
原皮及び毛皮（未仕上）	1億82百万円	134.1 %	10.0 %	タイ、台湾

輸入動向 参照：付表－8 ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
穀物及び同調製品	39億47百万円	96.7 %	33.5 %	アメリカ、アルゼンチン、ドイツ
飼料	37億36百万円	101.7 %	31.7 %	中国、アメリカ、パラグアイ
生ゴム	11億82百万円	98.4 %	10.0 %	インドネシア、シンガポール、タイ

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし－28億50百万円』、『大麦及びびはだか麦－4億47百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす－20億47百万円』、『魚の粉及びミール－5億19百万円』等が含まれる。

川内出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	3 億 6 8 百万円	80.3 %	3 ヶ月ぶりの減少
輸 入 額	1 0 億 8 6 百万円	79.8 %	2 ヶ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－8 ページ（中欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
パルプ及び古紙	1億75百万円	74.8 %	47.6 %	中国、韓国
金属鉱及びくず	56百万円	105.5 %	15.2 %	中国
プラスチック	46百万円	5.0 倍	12.5 %	中国、香港、韓国

輸入動向 参照：付表－8 ページ（中欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
木製品及びコルク製品（除家具）	4億36百万円	72.8 %	40.1 %	ベトナム、フィリピン、中国、
飼料	2億19百万円	97.9 %	20.2 %	タイ、エクアドル、ベトナム
電気機器	1億08百万円	49.5 %	9.9 %	フィリピン、韓国、中国

枕崎出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	3 6 百万円	22.3 %	2 ヶ月連続の減少
輸 入 額	3 億 5 8 百万円	2.5 倍	6 ヶ月連続の増加

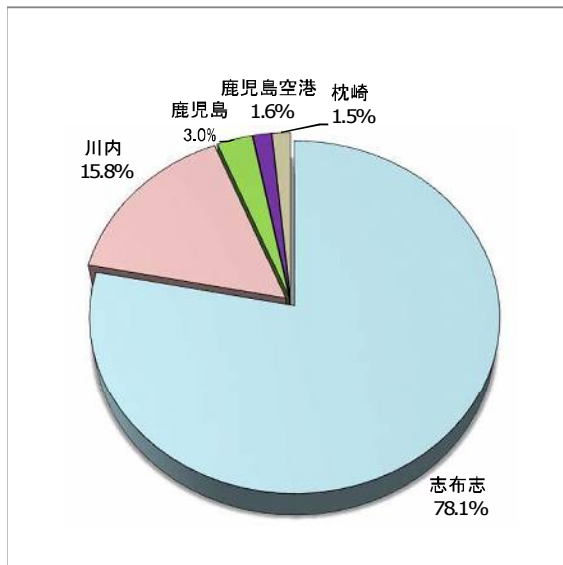
輸出動向 参照：付表－8ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	35百万円	22.4 %	97.2 %	タイ、フィリピン、マレーシア
石油及び同製品	1百万円	全 増	1.7 %	ミクロネシア

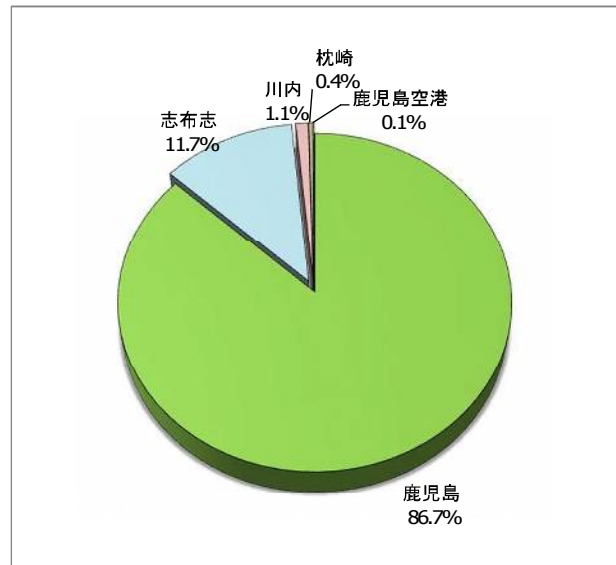
輸入動向 参照：付表－8ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
魚介類及び同調製品	3億57百万円	2.5 倍	99.6 %	マーシャル、インドネシア
石油及び同製品	2百万円	全 増	0.4 %	韓国

鹿児島管内輸出入額構成比グラフ



輸出額 5月分
2 3 億 2 3 百万円



輸入額 5月分
1,0 0 5 億 5 2 百万円

平成 27 年 6 月 22 日
鹿 児 島 税 関 支 署

[公表資料]

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

[平成 27 年 5 月分]

◎鹿児島税関支署〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	5月分	前年同月比	管内比	累 計	前年同期比	管内比
輸 出	2,323	78.3%	7.9%	12,203	91.5%	6.0%
輸 入	100,552	95.4%	79.7%	531,206	72.5%	79.1%
入(△)出超	△ 98,229	-	-	△ 519,003	-	-

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

◎長崎税関〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	5月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸 出	29,357	78.8%	203,836	99.4%
輸 入	126,144	96.0%	671,317	75.6%
入(△)出超	△ 96,787	-	△ 467,481	-

注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日（蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日）をもって計上。

3. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

照会先：鹿児島税関支署 統括審査官部門 TEL099-260-3108、3109

4. 本資料及び長崎税関管内分の貿易概況は以下ホームページでご覧になれます。

長崎税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/nagasaki/>

5. 全国分の貿易概況は、以下ホームページで御覧になれます。

財務省貿易統計 <http://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

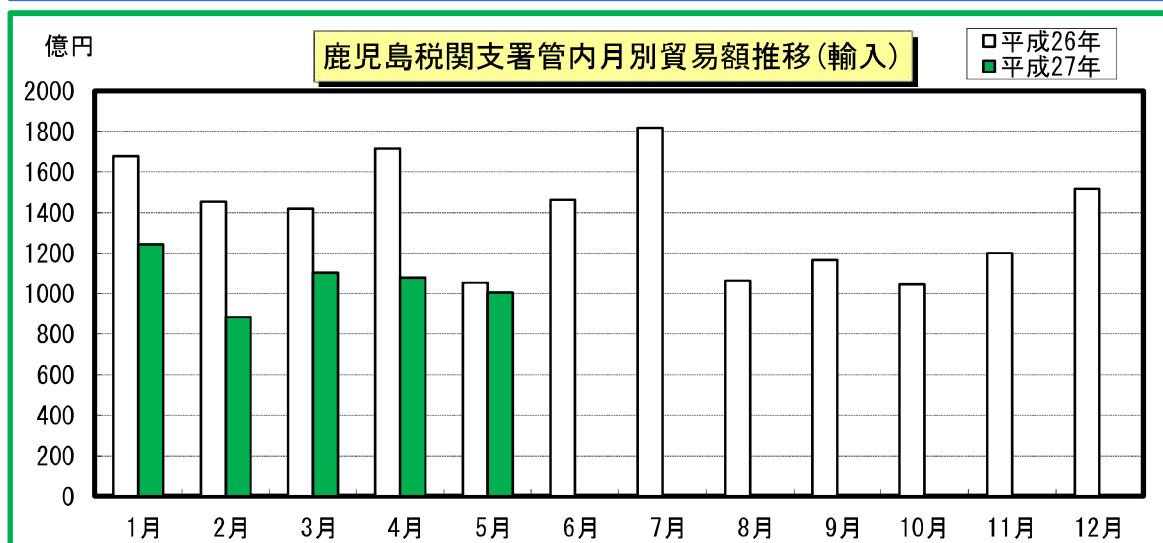
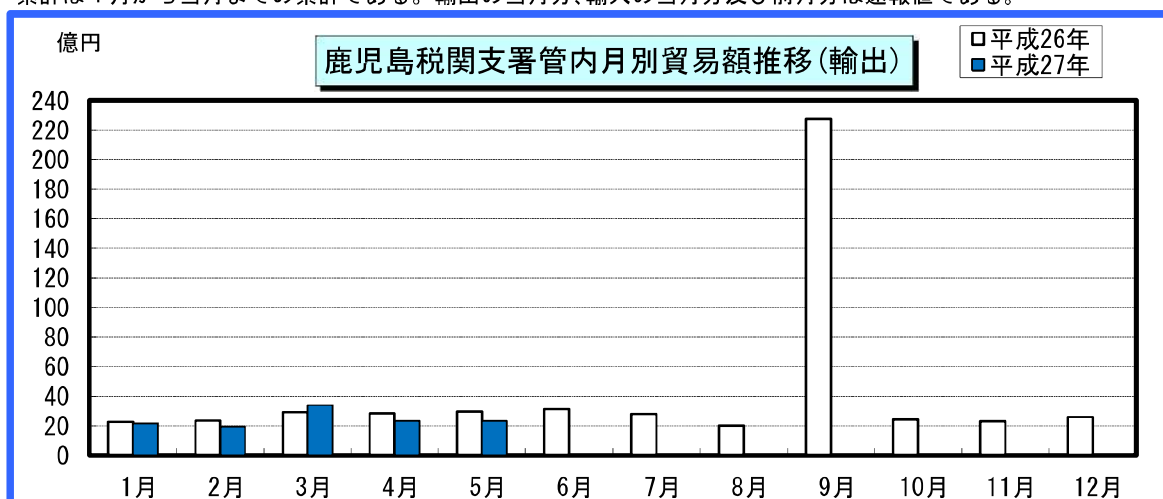
[付表] 1

◎鹿児島税関支署管内月別貿易額推移

(単位：百万円)

区分	輸 出			輸 入		
	平成27年	平成26年	前年同月比	平成27年	平成26年	前年同月比
1月	2,190	2,287	95.7%	124,352	167,905	74.1%
2月	1,942	2,351	82.6%	88,347	145,499	60.7%
3月	3,403	2,920	116.5%	110,271	141,983	77.7%
4月	2,345	2,815	83.3%	107,684	171,645	62.7%
5月	2,323	2,969	78.3%	100,552	105,397	95.4%
6月		3,128			146,327	
7月		2,789			181,769	
8月		2,020			106,297	
9月		22,743			116,664	
10月		2,425			104,428	
11月		2,330			120,047	
12月		2,595			151,801	
累計	12,203	51,372	91.5%	531,206	1,659,762	72.5%

累計は1月から当月までの累計である。輸出の当月分、輸入の当月分及び前月分は速報値である。



[付表] 2

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸出品〕表

〔平成２７年５月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					１月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
総額			2,323,460		78.3%	100.0%		12,202,618		91.5%
食料品及び動物			83,302		42.3%	3.6%		625,574		85.4%
肉類及び同調製品	MT	73	15,458	101.4%	133.7%	0.7%	308	74,978	104.8%	78.9%
魚介類及び同調製品	MT	307	57,464	24.5%	32.1%	2.5%	2,713	525,112	75.6%	89.6%
魚介類（生鮮）	MT	306	56,200	24.5%	32.2%	2.4%	2,709	518,756	75.6%	89.9%
飲料及びたばこ			8,711		197.3%	0.4%		45,409		133.3%
飲料	KL	30	8,711	3.0倍	3.9倍	0.4%	139	45,409	109.4%	142.3%
食料に適さない原材料			774,956		101.9%	33.4%		4,278,729		105.4%
原皮及び毛皮（未仕上）	MT	1,281	182,064	194.7%	134.1%	7.8%	5,086	862,712	112.8%	97.4%
木材及びコルク			230,103		113.2%	9.9%		1,072,538		123.7%
木材			230,103		114.0%	9.9%		1,068,562		123.8%
パルプ及び古紙	MT	4,914	202,052	66.4%	75.7%	8.7%	28,850	1,343,912	84.7%	94.0%
粗鉱物	MT	392	13,352	27.3%	52.5%	0.6%	834,564	173,367	殆全増	113.4%
金属鉱及びくず	MT	3,262	141,004	109.8%	113.5%	6.1%	19,162	792,454	192.6%	143.4%
（鉄鋼のくず）	MT	3,050	101,396	110.9%	94.7%	4.4%	18,283	678,405	195.8%	148.5%
化学製品			157,637		82.9%	6.8%		850,529		126.5%
元素及び化合物			91,556		65.0%	3.9%		572,611		135.3%
無機化合物	MT	340	91,556	81.0%	65.0%	3.9%	2,027	572,611	155.9%	135.3%
プラスチック	MT	1,103	53,345	149.5%	190.3%	2.3%	4,340	211,895	136.9%	164.8%
ポリエチレン	MT	87	8,245	3.3倍	3.4倍	0.4%	517	48,360	3.9倍	4.0倍
原料別製品			1,027,542		79.8%	44.2%		4,335,989		83.5%
ゴム製品	MT	2,319	979,806	87.0%	86.8%	42.2%	8,757	4,028,514	79.2%	85.7%
ゴム加工材料	MT	29	16,584	120.8%	122.9%	0.7%	145	81,463	152.6%	152.0%
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	2,289,847	963,222	86.8%	86.5%	41.5%	8,611,397	3,942,205	78.5%	84.9%
紙類及び同製品	MT	477	40,015	33.2%	35.0%	1.7%	3,278	277,640	70.8%	76.5%
紙及び板紙	MT	477	40,015	33.2%	35.0%	1.7%	3,278	277,640	70.8%	76.5%
機械類及び輸送用機器			207,051		46.8%	8.9%		1,448,293		70.9%
一般機械			58,122		50.1%	2.5%		454,987		59.7%
加熱用・冷却用機器			22,750		33.6%	1.0%		265,702		72.5%
電気機器			130,457		46.5%	5.6%		284,319		33.3%
通信機			6,900		170.4%	0.3%		6,900		42.6%
半導体等電子部品			101,562		45.4%	4.4%		101,940		18.1%
輸送用機器			18,472		40.3%	0.8%		708,987		166.4%
自動車	NO	17	14,068	21.8%	75.2%	0.6%	80	56,925	20.8%	90.5%
雑製品			25,654		191.7%	1.1%		100,876		190.6%
その他の雑製品			25,654		191.7%	1.1%		100,876		191.5%
特殊取扱品			37,993		62.2%	1.6%		483,381		88.9%
再輸出品			37,993		62.2%	1.6%		483,381		88.9%

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸入品〕表

〔平成２７年５月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					1月以降累計				
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比		
				数量	価額				数量	価額	
総額			100,552,137		95.4%	100.0%		531,205,812		72.5%	
食料品及び動物			13,058,598		92.2%	13.0%		69,570,225		104.2%	
魚介類及び同調製品	MT	3,600	1,410,122	2.4倍	99.7%	1.4%	21,627	4,465,865	178.3%	125.6%	
魚介類（生鮮・冷凍）	KG	3,566,018	1,381,239	2.5倍	98.6%	1.4%	21,503,708	4,376,339	180.4%	127.6%	
穀物及び同調製品	MT	229,983	6,743,246	88.4%	90.9%	6.7%	1,295,840	38,200,405	101.2%	111.5%	
小麦及びメスリン	MT	10,368	302,661	91.6%	82.9%	0.3%	33,139	970,213	65.7%	60.8%	
米	MT	6,002	703,842	74.9%	116.8%	0.7%	36,525	3,478,265	160.4%	2.3倍	
大麦及びはだか麦	MT	24,201	727,915	97.5%	99.3%	0.7%	106,414	3,421,446	120.2%	134.8%	
とうもろこし	MT	170,214	4,524,994	84.5%	84.9%	4.5%	983,901	26,922,748	97.7%	105.0%	
こうりゃん（飼料用）	MT	18,559	464,394	133.4%	126.1%	0.5%	132,730	3,314,520	122.3%	113.4%	
飼料	MT	83,232	4,484,367	93.2%	91.2%	4.5%	431,059	24,163,039	86.7%	92.6%	
植物性油かす	MT	44,734	2,477,983	91.5%	87.6%	2.5%	227,966	13,093,509	79.1%	78.0%	
魚の粉及びミール	MT	3,427	666,169	64.9%	84.4%	0.7%	20,707	4,075,964	144.0%	2.0倍	
食料に適さない原材料			1,457,053		102.3%	1.4%		7,496,885		95.5%	
採油用の種・ナット及び核	MT	3,166	187,589	178.3%	174.1%	0.2%	11,143	654,188	144.8%	139.2%	
生ゴム	MT	6,046	1,182,357	106.1%	98.4%	1.2%	30,005	5,979,766	106.6%	93.4%	
天然ゴム	MT	4,409	790,421	103.6%	89.5%	0.8%	22,605	4,189,984	103.8%	83.8%	
合成ゴム	MT	1,637	391,936	114.8%	124.0%	0.4%	7,400	1,789,782	117.8%	128.5%	
鉱物性燃料			82,435,752		96.5%	82.0%		430,254,406		67.9%	
石油及び同製品			81,776,568		96.8%	81.3%		425,534,068		67.7%	
原油及び粗油	KL	1,798,012	81,653,560	148.7%	96.7%	81.2%	9,940,870	424,972,555	113.4%	67.6%	
天然ガス及び製造ガス	MT	9,291	658,371	101.0%	73.2%	0.7%	60,156	4,709,621	121.5%	98.1%	
石油ガス類	MT	9,291	658,371	101.0%	73.2%	0.7%	60,156	4,709,621	121.5%	98.1%	
化学製品			1,111,448		92.4%	1.1%		5,843,816		108.2%	
元素及び化合物			708,164		94.5%	0.7%		3,591,583		111.2%	
有機化合物			250,947		69.0%	0.2%		1,525,698		108.7%	
無機化合物	MT	4,777	457,217	119.2%	118.5%	0.5%	20,548	2,065,885	106.1%	113.1%	
医薬品	KG	330,022	81,225	92.9%	63.7%	0.1%	1,661,080	433,671	138.9%	120.6%	
その他の化学製品	MT	3,618	164,460	9.6倍	2.4倍	0.2%	15,304	837,896	4.3倍	2.2倍	
原料別製品			1,457,079		74.3%	1.4%		10,269,692		108.7%	
木製品及びコルク製品（除家具）			479,091		73.4%	0.5%		4,159,700		114.8%	
パルプウッド等	MT	18,256	372,577	65.4%	71.5%	0.4%	172,796	3,643,133	106.2%	121.5%	
織物用糸及び繊維製品			238,393		133.5%	0.2%		1,128,243		111.1%	
非金属鉱物製品			348,576		85.0%	0.3%		1,955,696		91.0%	
ガラス及び同製品			332,934		84.5%	0.3%		1,865,958		91.7%	
金属製品			255,165		50.1%	0.3%		2,284,022		118.3%	
機械類及び輸送用機器			861,524		82.8%	0.9%		6,895,835		84.0%	
電気機器			755,342		76.7%	0.8%		4,096,397		63.7%	
半導体等電子部品			714,994		81.3%	0.7%		3,927,965		76.0%	

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

〔付表〕４

◎鹿児島税関支署管内 輸出地域(国)別表 [平成27年5月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1 月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	2,323,460	78.3%	100.0%	12,202,618	91.5%	100.0%
アジア	1,297,226	79.6%	55.8%	7,820,926	103.9%	64.1%
大韓民国	227,689	67.9%	9.8%	2,227,955	151.3%	18.3%
中華人民共和国	472,924	104.3%	20.4%	2,685,360	110.1%	22.0%
台湾	209,662	133.2%	9.0%	975,023	143.1%	8.0%
香港	17,755	94.3%	0.8%	121,438	44.2%	1.0%
ベトナム	14,626	104.7%	0.6%	182,104	93.6%	1.5%
タイ	151,157	32.4%	6.5%	1,012,392	62.5%	8.3%
シンガポール	11,568	120.0%	0.5%	52,232	178.4%	0.4%
マレーシア	26,854	47.1%	1.2%	73,165	41.6%	0.6%
フィリピン	43,595	109.5%	1.9%	156,268	101.7%	1.3%
インドネシア	27,501	49.3%	1.2%	128,515	82.6%	1.1%
カンボジア	-	全減	-	100,819	95.8%	0.8%
ミャンマー	-	-	-	3,150	22.2%	0.0%
インド	91,681	全増	3.9%	91,681	全増	0.8%
パキスタン	2,214	全増	0.1%	6,027	全増	0.0%
モルディブ	-	全減	-	4,797	116.2%	0.0%
大洋州	49,079	24.5%	2.1%	289,115	58.1%	2.4%
オーストラリア	47,631	24.7%	2.1%	268,332	62.6%	2.2%
バブアニューギニア	-	-	-	6,302	全増	0.1%
ニュージーランド	453	全増	0.0%	5,178	全増	0.0%
マーシャル	-	-	-	5,880	95.6%	0.0%
ミクロネシア	995	13.5%	0.0%	3,423	10.1%	0.0%
北米	636,119	120.3%	27.4%	2,855,074	86.3%	23.4%
アメリカ合衆国	636,119	120.3%	27.4%	2,855,074	86.4%	23.4%
中南米	3,874	8.6%	0.2%	43,342	36.1%	0.4%
メキシコ	3,874	8.6%	0.2%	43,342	59.3%	0.4%
西欧	121,008	181.8%	5.2%	328,851	70.2%	2.7%
オランダ	20,884	全増	0.9%	20,884	全増	0.2%
フランス	-	-	-	15,288	全増	0.1%
ドイツ	100,124	188.7%	4.3%	289,389	75.2%	2.4%
スペイン	-	全減	-	3,290	17.1%	0.0%
中東欧・ロシア等	214,294	44.3%	9.2%	820,679	61.3%	6.7%
ロシア	122,738	35.8%	5.3%	264,581	28.9%	2.2%
ハンガリー	91,556	65.0%	3.9%	556,098	131.4%	4.6%
中東	1,860	20.1%	0.1%	25,390	65.0%	0.2%
アラブ首長国連邦	1,860	20.1%	0.1%	25,390	65.0%	0.2%
アフリカ	-	全減	-	19,241	44.9%	0.2%
南アフリカ共和国	-	全減	-	19,241	48.4%	0.2%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署管内 輸入地域(国)別表 [平成27年5月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	100,552,137	95.4%	100.0%	531,205,812	72.5%	100.0%
アジア	14,638,951	80.8%	14.6%	72,832,410	83.2%	13.7%
大韓民国	420,250	64.9%	0.4%	2,928,763	66.2%	0.6%
中華人民共和国	5,087,005	78.0%	5.1%	27,621,789	102.9%	5.2%
台湾	186,417	50.4%	0.2%	1,357,901	52.6%	0.3%
ベトナム	2,857,865	4.8倍	2.8%	5,920,861	101.5%	1.1%
タイ	428,069	103.9%	0.4%	3,580,755	122.5%	0.7%
シンガポール	254,567	5.1倍	0.3%	1,143,223	5.4倍	0.2%
マレーシア	87,017	4.9倍	0.1%	189,364	2.2倍	0.0%
フィリピン	179,846	120.8%	0.2%	1,399,945	163.6%	0.3%
インドネシア	4,992,154	54.5%	5.0%	27,200,514	65.3%	5.1%
インド	36,084	20.1%	0.0%	1,154,246	56.8%	0.2%
パキスタン	9,659	2.6倍	0.0%	44,567	5.0倍	0.0%
スリランカ	100,018	70.5倍	0.1%	229,931	6.1倍	0.0%
大洋州	521,447	63.0%	0.5%	5,677,107	99.3%	1.1%
オーストラリア	232,935	29.2%	0.2%	1,877,409	39.2%	0.4%
パプアニューギニア	-	-	-	1,938,823	全増	0.4%
ニュージーランド	16,717	57.5%	0.0%	164,812	49.5%	0.0%
マーシャル	271,795	全増	0.3%	1,626,882	2.7倍	0.3%
北米	6,637,985	87.0%	6.6%	32,009,856	109.5%	6.0%
カナダ	207,130	51.4%	0.2%	4,573,616	2.1倍	0.9%
アメリカ合衆国	6,430,855	88.9%	6.4%	27,436,240	101.6%	5.2%
中南米	1,531,450	164.7%	1.5%	31,812,496	4.4倍	6.0%
メキシコ	1,781	37.2%	0.0%	6,284,851	殆全増	1.2%
コロンビア	-	-	-	14,204,392	全増	2.7%
エクアドル	46,463	全増	0.0%	317,799	3.5倍	0.1%
ペルー	58,495	13.9%	0.1%	574,114	70.7%	0.1%
チリ	205,731	2.5倍	0.2%	845,463	2.7倍	0.2%
ブラジル	42,431	19.2%	0.0%	5,575,872	193.9%	1.0%
パラグアイ	698,142	全増	0.7%	698,142	45.0%	0.1%
アルゼンチン	478,407	2.4倍	0.5%	3,255,991	2.3倍	0.6%
西欧	972,251	3.2倍	1.0%	2,732,691	85.4%	0.5%
アイスランド	46,141	全増	0.0%	46,141	166.1%	0.0%
スウェーデン	6,300	2.5倍	0.0%	55,211	2.4倍	0.0%
デンマーク	12,562	30.2%	0.0%	92,317	111.1%	0.0%
英国	289,328	全増	0.3%	636,664	27.5倍	0.1%
オランダ	40,918	108.0%	0.0%	140,072	2.5倍	0.0%
ドイツ	527,256	30.2倍	0.5%	1,213,540	53.8%	0.2%
ポルトガル	41,917	全増	0.0%	85,618	全増	0.0%
トルコ	5,681	25.5%	0.0%	78,620	74.7%	0.0%
中東欧・ロシア等	11,359,286	18.4倍	11.3%	51,243,928	55.4%	9.6%
ロシア	11,195,871	殆全増	11.1%	49,148,067	57.6%	9.3%
ウクライナ	160,695	32.3%	0.2%	2,010,092	28.6%	0.4%
中東	59,345,299	81.3%	59.0%	311,890,611	67.0%	58.7%
イラク	-	-	-	18,460,986	102.3%	3.5%
サウジアラビア	28,549,547	83.7%	28.4%	147,078,169	80.2%	27.7%
クウェート	10,650,800	82.2%	10.6%	28,256,790	36.6%	5.3%
カタール	840,370	全増	0.8%	11,878,322	46.8%	2.2%
オマーン	2,874,530	50.0%	2.9%	24,076,220	51.5%	4.5%
アラブ首長国連邦	16,430,052	81.6%	16.3%	82,139,884	71.5%	15.5%
アフリカ	5,545,468	138.3%	5.5%	23,006,713	55.3%	4.3%
エジプト	8,665	全増	0.0%	8,665	全増	0.0%
ガボン	5,534,318	138.3%	5.5%	22,011,397	53.6%	4.1%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表]6

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(1)

[平成27年5月分]

(単位：千円)

区分	輸 出						輸 入					
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比	
					数 量	価 額					数 量	価 額
鹿児島税関支署	総額			69,667		68.7%	総額			87,227,238		95.5%
	食料に適さない原材料			53,967		75.7%	食料品及び動物			4,490,639		78.4%
	金属鉱及びくず	MT	2,100	53,967	100.0%	75.7%	肉類及び同調製品	MT	292	92,163	88.5%	68.7%
	(鉄鋼のくず)	MT	2,100	53,967	100.0%	75.7%	羊・ヤギ肉(生鮮・冷凍)	MT	49	27,235	2.1倍	2.2倍
	化学製品			1,100		7.2%	鶏肉(生鮮・冷凍)	MT	195	46,692	4.1倍	5.1倍
	医薬品	KG	200	1,100	8.7%	8.4%	魚介類及び同調製品	MT	792	1,006,922	112.3%	81.7%
	機械類及び輸送用機器			9,600		159.3%	魚介類(生鮮・冷凍)	KG	758,334	978,039	111.5%	80.3%
	一般機械			2,700		44.8%	魚介類の調製品	MT	34	28,883	136.0%	195.9%
	事務用機器			2,700		全増	穀物及び同調製品	MT	81,022	2,794,107	76.4%	83.8%
	電気機器			6,900		全増	小麦及びメスリン	MT	2,248	64,973	161.3%	140.1%
	通信機			6,900		全増	米	MT	6,002	703,842	74.9%	116.8%
	特殊取扱品			5,000		全増	大豆及びはだか豆	MT	9,229	280,463	69.7%	67.3%
	再輸出品			5,000		全増	とうもろこし	MT	60,763	1,675,162	74.6%	75.7%
							こうりゃん(飼料用)	MT	2,780	69,667	139.0%	124.2%
							果実及び野菜	KG	919,816	68,759	8.3倍	6.6倍
							野菜	KG	919,816	68,759	8.3倍	6.6倍
							飼料	MT	11,203	528,688	58.6%	51.9%
							ふすま	MT	1,144	32,425	全増	全増
							植物油かす	MT	8,059	424,005	57.1%	52.4%
							食料に適さない原材料			173,246		3.6倍
							採油用の種・ナット及び核	MT	2,942	155,068	全増	全増
							大豆	MT	2,942	155,068	全増	全増
							鉱物性燃料			82,433,421		96.5%
							石油及び同製品			81,775,050		96.8%
							原油及び粗油	KL	1,798,012	81,653,560	148.7%	96.7%
							石油製品			121,490		190.5%
							天然ガス及び製造ガス	MT	9,291	658,371	101.2%	73.5%
							石油ガス類	MT	9,291	658,371	101.2%	73.5%
							化学製品			23,545		96.8%
							元素及び化合物			23,545		96.8%
							原料別製品			85,045		91.6%
							鉄鋼	MT	1,454	67,049	93.6%	74.3%
							鉄鋼の棒・形鋼及び線	MT	1,454	67,049	93.6%	74.3%
							特殊取扱品			17,640		全増
							再輸入品			17,640		全増
鹿児島空港出張所	総額			36,085		12.8%	総額			90,228		111.5%
	食料品及び動物			2,861		51.2%	食料品及び動物			77,181		113.7%
	肉類及び同調製品	MT	—	—	全減	全減	生きた動物	NO	84	77,181	98.8%	113.7%
	魚介類及び同調製品	MT	2	2,861	2.0倍	114.5%	馬	NO	84	77,181	98.8%	113.7%
	魚介類(生鮮)	MT	2	2,861	2.0倍	114.5%	化学製品			1,284		19.7%
	化学製品			3,914		47.6%	医薬品	KG	22	684	146.7%	149.3%
	精油・香料及び化粧品類	MT	1	3,914	33.3%	47.6%	その他の化学製品	MT	0	600	—	9.9%
	くっずみ及びタンゼー粉	MT	1	3,294	50.0%	52.4%	機械類及び輸送用機器			11,303		191.9%
	機械類及び輸送用機器			29,310		11.7%	一般機械			7,110		2.6倍
	一般機械			29,310		112.4%	ポンプ及び遠心分離機			5,398		2.2倍
	電気機器			—		全減	コック・弁類	KG	1	1,322	全増	全増
	半導体等電子部品			—		全減	電気機器			4,193		16.5倍
							雑製品			460		67.6%
							精密機器類			460		全増
							科学光学機器			460		全増

(注) 殆ど全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表] 7

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(2)

[平成27年5月分]

(単位：千円)

区分	輸 出							輸 入							
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構成比	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構成比	
					数 量	価 額						数 量	価 額		
志布志出張所	総額			1,814,050		92.2%	100.0%	総額			11,790,116		94.1%	100.0%	
	食料品及び動物			24,081		123.4%	1.3%	食料品及び動物			7,822,413		98.5%	66.3%	
	魚介類及び同調製品	MT	50	17,944	87.7%	136.1%	1.0%	酪農品及び鳥卵	MT	426	76,870	131.5%	78.1%	0.7%	
	魚介類（生鮮）	MT	50	17,415	94.3%	2.1倍	1.0%	ミルク及びクリーム	MT	426	76,870	133.5%	79.1%	0.7%	
	飲料及びたばこ			8,711		3.9倍	0.5%	穀物及び同調製品	MT	148,925	3,946,584	96.7%	96.7%	33.5%	
	飲料	KL	30	8,711	3.0倍	3.9倍	0.5%	小麦及びメスリン	MT	8,120	237,688	81.8%	74.6%	2.0%	
	食料に適さない原材料			472,936		119.2%	26.1%	大麦及びはだか麦	MT	14,972	447,452	129.2%	141.5%	3.8%	
	原皮及び毛皮（木仕上）	MT	1,281	182,064	194.7%	134.1%	10.0%	とうもろこし	MT	109,451	2,849,832	91.2%	91.4%	24.2%	
	木材及びコルク			217,826		107.9%	12.0%	こうりゃん（飼料用）	MT	15,779	394,727	132.5%	126.4%	3.3%	
	木材			217,826		107.9%	12.0%	飼料	MT	70,183	3,736,440	103.6%	101.7%	31.7%	
	パルプ及び古紙	MT	1,450	27,033	68.8%	82.9%	1.5%	ふすま	MT	2,495	70,477	3.2倍	3.1倍	0.6%	
	鉱物	MT	392	13,352	27.3%	52.5%	0.7%	植物油かす	MT	36,551	2,047,229	105.7%	101.9%	17.4%	
	金属鉱及びくず	MT	172	31,139	全増	全増	1.7%	魚の粉及びミール	MT	2,822	518,744	74.8%	85.5%	4.4%	
	化学製品			102,472		65.1%	5.6%	食料に適さない原材料			1,241,352		94.0%	10.5%	
	元素及び化合物			91,556		65.0%	5.0%	生ゴム	MT	6,046	1,182,357	106.1%	98.4%	10.0%	
	無機化合物	MT	340	91,556	81.0%	65.0%	5.0%	天然ゴム	MT	4,409	790,421	103.6%	89.5%	6.7%	
	原料別製品			1,000,909		87.1%	55.2%	合成ゴム	MT	1,637	391,936	114.8%	124.0%	3.3%	
	ゴム製品	MT	2,290	977,248	86.9%	86.8%	53.9%	化学製品			1,048,176		95.3%	8.9%	
	ゴム加工材料	MT	29	16,584	120.8%	122.9%	0.9%	元素及び化合物			670,658		94.2%	5.7%	
	ゴムタイヤ及びチューブ	KG	2,260,847	960,664	86.6%	86.4%	53.0%	有機化合物			245,205		69.0%	2.1%	
	紙類及び同製品	MT	168	16,537	全増	全増	0.9%	無機化合物	MT	4,477	425,453	122.7%	119.5%	3.6%	
	紙及び板紙	MT	168	16,537	全増	全増	0.9%	医薬品	KG	322,000	74,704	93.9%	65.4%	0.6%	
	機械類及び輸送用機器			151,771		93.8%	8.4%	プラスチック	MT	381	68,426	85.4%	92.3%	0.6%	
	一般機械			25,192		31.9%	1.4%	その他の化学製品	MT	3,506	156,095	16.2倍	3.7倍	1.3%	
	加熱用・冷却用機器			22,750		33.8%	1.3%	原料別製品			881,890		73.0%	7.5%	
	電気機器			108,107		2.9倍	6.0%	織物用糸及び繊維製品			224,081		137.4%	1.9%	
	半導体等電子部品			101,562		全増	5.6%	非金属鉱物製品			334,015		84.4%	2.8%	
	輸送用機器			18,472		40.8%	1.0%	ガラス及び同製品			332,934		84.5%	2.8%	
	自動車	NO	17	14,068	21.8%	75.2%	0.8%	金属製品			244,880		50.9%	2.1%	
雑製品			20,177		150.8%	1.1%	機械類及び輸送用機器			721,310		90.8%	6.1%		
その他の雑製品			20,177		150.8%	1.1%	一般機械			73,843		15.5倍	0.6%		
特殊取扱品			32,993		58.4%	1.8%	電気機器			643,176		83.9%	5.5%		
再輸出品			32,993		58.4%	1.8%	半導体等電子部品			628,686		92.6%	5.3%		
川内出張所	総額			367,949		80.3%	100.0%	総額			1,086,085		79.8%	100.0%	
	食料品及び動物			21,646		129.5%	5.9%	食料品及び動物			311,413		111.1%	28.7%	
	肉類及び同調製品	MT	73	15,458	101.4%	182.5%	4.2%	果実及び野菜	KG	158,398	65,485	118.9%	141.1%	6.0%	
	食料に適さない原材料			248,053		84.7%	67.4%	果実	KG	101,908	37,082	138.0%	2.4倍	3.4%	
	木材及びコルク			12,277		8.8倍	3.3%	飼料	MT	1,846	219,239	74.0%	97.9%	20.2%	
	木材			12,277		全増	3.3%	魚の粉及びミール	MT	605	147,425	42.9%	85.5%	13.6%	
	パルプ及び古紙	MT	3,464	175,019	65.5%	74.8%	47.6%	食料に適さない原材料			42,455		74.7%	3.9%	
	金属鉱及びくず	MT	990	55,898	113.7%	105.5%	15.2%	その他の動植物性原材料			17,948		176.3%	1.7%	
	（鉄鋼のくず）	MT	950	47,429	146.2%	132.6%	12.9%	化学製品			38,443		53.3%	3.5%	
	化学製品			50,151		5.5倍	13.6%	元素及び化合物			13,961		102.2%	1.3%	
	プラスチック	MT	840	45,839	4.6倍	5.0倍	12.5%	原料別製品			490,144		74.1%	45.1%	
	ポリエチレン	MT	87	8,245	3.3倍	3.4倍	2.2%	木製品及びコルク製品（除家具）			435,579		72.8%	40.1%	
	原料別製品			26,252		22.0%	7.1%	パルプウッド等	MT	18,238	370,816	65.4%	71.4%	34.1%	
	紙類及び同製品	MT	309	23,478	21.5%	20.5%	6.4%	建築用木工品及び木製建具	KG	237,505	58,204	75.7%	73.6%	5.4%	
	紙及び板紙	MT	309	23,478	21.5%	20.5%	6.4%	機械類及び輸送用機器			128,911		55.1%	11.9%	
	機械類及び輸送用機器			16,370		81.3%	4.4%	電気機器			107,973		49.5%	9.9%	
	電気機器			15,450		102.0%	4.2%	半導体等電子部品			86,308		43.2%	7.9%	
	雑製品			5,477		全増	1.5%	雑製品			69,648		138.7%	6.4%	
	その他の雑製品			5,477		全増	1.5%	その他の雑製品			38,293		158.4%	3.5%	
	枕崎出張所	総額			35,709		22.3%	100.0%	総額			358,470		2.5倍	100.0%
		食料品及び動物			34,714		22.4%	97.2%	食料品及び動物			356,952		2.5倍	99.6%
		魚介類及び同調製品	MT	244	34,714	21.7%	22.4%	97.2%	魚介類及び同調製品	MT	2,741	356,952	3.7倍	2.5倍	99.6%
		魚介類（生鮮）	MT	244	34,714	21.7%	22.4%	97.2%	魚介類（生鮮・冷凍）	KG	2,740,784	356,952	3.7倍	2.5倍	99.6%
鉱物性燃料				614		全増	1.7%	鉱物性燃料			1,518		全増	0.4%	
石油及び同製品				614		全増	1.7%	石油及び同製品			1,518		全増	0.4%	
石油製品				614		全増	1.7%	石油製品			1,518		全増	0.4%	

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表]8

外国貿易船入港状況表(速報)

[平成27年5月分]

単位：隻

区分		24年	25年	26年	平成27年			
					5月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島港	日本籍	140	109	163	34	91.9%	98	144.1%
	外国籍	261	227	243	15	75.0%	94	87.9%
	計	401	336	406	49	86.0%	192	109.7%
喜入港	日本籍	31	31	24	6	全増	13	108.3%
	外国籍	196	178	170	13	68.4%	72	87.8%
	計	227	209	194	19	100.0%	85	90.4%
志布志港	日本籍	－	－	3	1	全増	2	全増
	外国籍	632	689	695	65	116.1%	313	110.2%
	計	632	689	698	66	117.9%	315	110.9%
川内港	日本籍	1	－	－	1	全増	1	全増
	外国籍	209	181	182	12	75.0%	67	73.6%
	計	210	181	182	13	81.3%	68	74.7%
枕崎港	日本籍	5	11	2	－	－	－	－
	外国籍	20	14	19	1	33.3%	9	100.0%
	計	25	25	21	1	33.3%	9	100.0%
計	日本籍	177	151	192	42	113.5%	114	142.5%
	外国籍	1,318	1,289	1,309	106	93.0%	555	96.9%
	計	1,495	1,440	1,501	148	98.0%	669	102.5%

外国貿易機入港状況表(速報)

[平成27年5月分]

単位：機

区分		24年	25年	26年	平成27年			
					5月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島空港		457	495	619	64	120.8%	282	107.2%

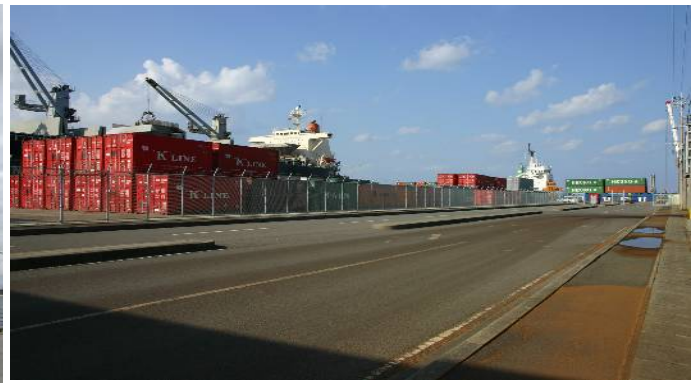
[付表]9

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

2 航路週 3 便就航 2 万 TEU 達成!!



【コンテナ船と移動式ハーバークレーン】



【コンテナヤード】

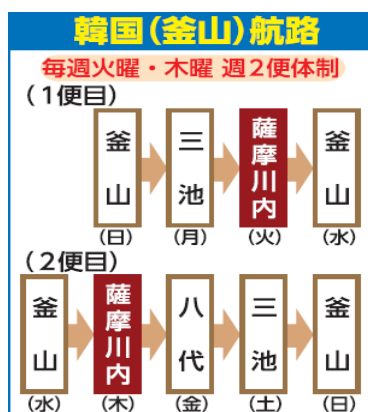
1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜海運株式会社（日本総代理店・三栄海運株式会社）による韓国（釜山）航路の 2 航路週 3 便の国際コンテナ航路が開通されており、安定したサービスを提供しております。

また、平成 27 年 3 月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江 IC-薩摩川内水引 IC』が開通し、『鹿児島-薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜海運のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、薩摩川内港コンテナサービス利用により、全世界との物流ルートが確保されます。

<平成 27 年 7 月現在>



韓国



《船社》

【興亜海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.

《日本総代理店》

【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.

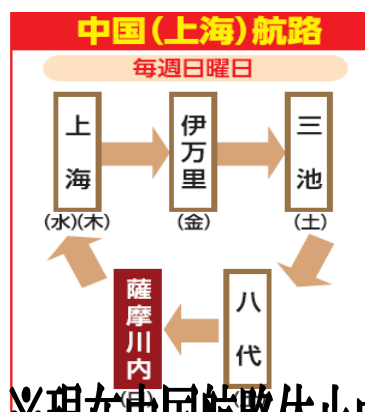
《東京本社》

東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

《釜山航路代理店》乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店】

〒895-0007 鹿児島県薩摩川内市百次町14-1
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463



※現在中国航路休止中



《船社》

【神原汽船株式会社】(中国)
KAMBARA KISEN CO.,LTD.

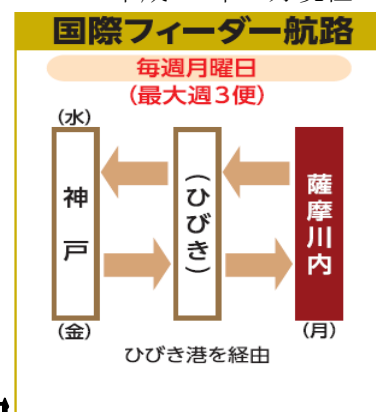
《本社》

広島県福山市沼隈長常石1083
TEL:084-987-1500 FAX:084-987-2729

《上海航路代理店》乙仲業務・通関業務

【中越物産株式会社 九州流通事業所】

〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463



神戸



《船社》

【OOCL(オリエントオーバーシーコンテナライン)】(神戸)
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.,
JAPAN BRANCH

《東京本社》

東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イーストタワー8階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405

《国内運航》

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.

《国際フィーダー航路代理店》乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店】

〒895-0007 鹿児島県薩摩川内市百次町14-1
TEL:0996-22-4171 FAX:0996-20-3463

※中国定期コンテナ航路については、平成26年5月から休止中

2. 指定保税地域の指定について

平成22年11月1日に薩摩川内港のコンテナヤードが指定保税地域の指定を受け、公共性の確保、保税地域が拡張され税関手続きがより迅速に処理できるようになりました。

3. 薩摩川内港貿易補助金について

(1) 補助対象者

薩摩川内港において外貿定期コンテナ船（外貿コンテナを輸送する内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国貿易船を利用する荷主に対し、かごしま川内貿易振興協会が輸出入に要する経費の一部を補助します。ただし、製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

(2) 補助金

補助金額		
■コンテナ貨物	（1個当たり）	<u>2万円</u>
■バラ貨物	（1Kg当たり）	<u>1円</u>
■1年度当たりの上限額		<u>40万円</u>

*予算の範囲内での支給となりますので、全額は支給されない場合があります。

*コンテナは種別にかかわらず同額となります。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金（今年度新規補助金）

(1) 補助対象者

川内港を利用して木材（丸太）を輸出した企業（個人経営者を含む。以下同じ。）に対して交付するものとする。この場合において、当該企業が直接荷主とならない場合も、荷主の代理人等であることが確認できれば、当該代理人等を助成対象とすることができ

(2) 補助金

補助金額		
■コンテナ貨物	（1個当たり）	3万円
■1年度当たりの上限額		<u>90万円</u>
■バラ貨物	（1kgあたり）	1円
■1回当たりの上限額		<u>45万円</u>
■1年度当たりの上限額		<u>90万円</u>

*予算の範囲内での支給となりますので、全額は支給されない場合があります。

*コンテナは種別にかかわらず同額となります。

※川内港貿易補助金及び国・県等の木材（丸太）輸出にかかる補助金との重複受給はできません。

5. リーファーコンセン트의口数について

440V：15口

6. 夜間照明施設の設置について

平成21年3月に夜間照明施設1基を増設し、コンテナヤード内の夜間照明施設は3基となりました。

7. 3軸トレーラの対応について

平成20年4月から、20フィートの国際海上コンテナにフル積載（24トン）する場合、3軸トレーラが必要となり、現行の改造2軸トレーラのままでは、過積載違反となります。

薩摩川内港の各業者は、3軸トレーラを配置しておりますので、フル積載コンテナを確実に運送できる薩摩川内港のご利用をお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

かごしま川内貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 商工観光部 交通貿易課

TEL 0996-23-5111（内線4391）FAX 0996-20-5570

1. 志布志港の概要

志布志港は、九州南東部位置する、鹿児島県が管理する重要港湾です。

本港の背後地域は、牛・豚・鶏などを生産する日本有数の畜産地帯となっており、志布志港には、穀物船やコンテナ船により、世界各国からとうもろこし、牧草、稲わら等の飼料原料が輸入されています。

輸入された飼料原料は、若浜地区の臨海工業用地に立地している大規模穀物貯蔵施設や配合飼料製造業等により、配合飼料等が生産され、九州各地に搬出されています。

また、志布志港は、中国や台湾、東南アジアへの近接性という特色があり、現在、外貿定期コンテナ航路が、台湾、中国、韓国との間に4航路週13便体制で就航しているほか、大阪、東京、沖縄を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しています。

このように、志布志港は、南九州地域における国際物流拠点港としての機能を担っています。



2. 新若浜地区「国際コンテナターミナル」について

平成21年3月に供用開始した、国際コンテナターミナルは、5万トン級のコンテナ貨物船が接岸できる、水深14mの岸壁1バース（L=280m）とガントリークレーン2基を有しており、コンテナ蔵置場は、12万TEUの蔵置能力を備えています。

この他、コンテナターミナルには、動植物検疫の検査場や多目的上屋1棟、冷凍冷蔵コンテナ用のリーファーコンセント50口などが整備されています。

また、志布志港は、CIQ機能も充実しており、本コンテナターミナルが、指定保税地域に指定されていることから、税関手続きの迅速な処理ができるようになっています。



3. 志布志港利用者に対するインセンティブ

- (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着するコンテナ船の係船料とガントリークレーン使用料を1/2減免。
- (2) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用する荷主に対し、新規または増加分の輸出入貨物について以下を助成。

申請区分	助 成 額	摘要
【新規利用】	・ 新規事業者の全取扱量に対して助成 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…1,000,000円 輸出…2,000,000円
【継続利用】	・ 全取扱量に対して助成 輸入貨物… 500円(1TEUにつき) 輸出貨物…1,000円(1TEUにつき) ・ 増加貨物に対して助成 (比較対照期間の最大取扱量よりも、増加した取扱量に対し助成) 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…2,000,000円 輸出…3,000,000円

- (3) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用し食品を輸出する荷主に対して、2万円/本を助成。但し、1荷主の年間助成限度額は、50万円。

※(2)及び(3)の詳細につきましては、志布志市港湾商工課(099-474-1111 内線285)にお問い合わせください。

4. 定期航路の状況

志布志港には、外貿内貿について、それぞれ定期船が就航しています。

外貿コンテナ定期航路については、中国・韓国・台湾への外貿コンテナ航路と、神戸トランシップによる国際フィーダー航路が就航しており、アジアをはじめ、北米、豪州、欧州等世界各国と結ばれています。国内定期航路についても、東京・大阪・沖縄との間に定期航路が就航しています。

なお、定期航路の就航状況につきましては、鹿児島県ホームページ(以下URL)をご覧ください。

鹿児島県ホームページ(定期航路のご案内)

<http://www.pref.kagoshima.jp/ah09/infra/port/minato/shibushi/gaiyou/kouro.html>

【お問い合わせ】

志布志港ポートセールス推進協議会事務局(鹿児島県土木部港湾空港課内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099(286)3640 FAX 099(286)5629 E-MAIL kouwanp@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/infra/port/minato/shibushi/>

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応ずることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無 料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- Tel：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担 当	アドバイザー	役職名
実 務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通 関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株)空港営業所
通 関	梅木 洋一郎	(株)共進組沖縄営業部台湾営業課次長
通 関	與賀田 隆	日本通運(株)志布志支店 支店長
金 融	梅 允中	(株)鹿児島銀行 営業支援部国際ビジネス推進室
金 融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部支店支援WINWINネット推進グループ 主任調査役

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：113社（平成27年7月1日現在）

【役員】：会長 佐々木 浩

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。

引き合い情報・企業情報等を掲載しているホームページ

○JETRO TTPP

<http://www.jetro.go.jp/ttppj/>

…輸出入、技術提携等の取引相手探しに今すぐ利用できる企業マッチングシステム。

○日本貿易振興機構（JETRO）

<http://www.jetro.go.jp/index.j.html>

…国内外の見本市情報がデータベースで検索可能。個人輸入情報、取引情報、投資情報ほか。

○Business Mart

<http://www.business-mart.ne.jp/>

…アジアの国々を中心に世界中からの貿易の引き合い情報を集めたホームページ。

○（社）世界貿易センター（東京）

<http://www.wtctokyo.or.jp>

…貿易引き合い情報、商品情報ほか。

○（財）大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪）

<http://www.ibpcosaka.or.jp/j/>

…会員登録無料のIBPC 貿易引き合い掲示板。引き合いの検索のほか、掲載も可能。

○WTC JAPN 貿易引き合い掲示板

<http://www.wtcjapn.ne.jp>

海外取引を希望する中小企業支援のための本格的な無料引合情報サイト。

○（財）大阪産業振興機構 国際経済支援事業部

<http://www.ibo.or.jp/>

…貿易・投資をはじめとする国際ビジネスを支援。引き合い速報他。

○（財）東京都中小企業振興公社 国際化支援室

<http://www.tokyo-trade-center.or.jp/>

…国内外の取引支援情報を発信。都内中小企業取扱商品情報、輸出入取扱い企業情報、業種別各種団体情報の検索システム。

★ほかにも海外ビジネス支援センターのホームページのリンク集には引き合い情報を掲載したサイトがございますので、どうぞご利用ください。（<http://www.kibc-jp.com>）

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります（貿易協会会員は特別割引があります。）
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,100～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1項)
¥5,500～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)



＊この他、通訳業務も行っています＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

MLとは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。

